



これはいい映画だ。

観ていて「ニコニコ」してしまう。
 テレビ番組らしい見た目の派手さには
 少々欠けるかもしれないが、その代わり、
 その地道な努力の日々の、
 その努力の意味が見る者にはしっかりと伝わって、
 とかく見た目のにぎにぎしさだけに
 終始しがちな番組などにはない、
 静かなゆったりとした充実感がわいてくる。
 長年の取材を映画としてまとめること
 それに成功した。
 稀に見る成功だと思う。

佐藤忠男 ◆映画評論家
日本映画大学学長(新潟県出身)

事実は小説より奇なり

とは良く言ったもので、
 まさに人生はこれほどすばらしいと
 誰からも感動される映画。
 子どもの頃に夢見た獣医師への思いが
 エネルギー源となっている。
 撮り続けてきたスタッフの心に
 火を灯し続けたのも彼女のエネルギーだと思ふ。
 全国の小中学校の子どもたちと
 教育に関わる人に見て貰いたい。
 すばらしい映画をありがとう。

小菅正夫 ◆前旭山動物園園長・獣医師

27年前、テレビの生放送で

初めて泣いてしまったのが『牛の卒業式』。
 以来、「泣きの徳光」と呼ばれる
 原点になった題材です。
 ひとつひとつの物語が、
 きつとあなたの心の宝物になるでしょう。
徳光和夫 ◆フリーアナウンサー
NTV「ズームイン!!朝!」初代キャスター

少女が抱いた、 小さな夢の 大きな物語。



昭和62年、山あいにある小さな学校。新入生がいなかったこの年、校長先生は「子どもたちのお友だち」と3頭の子牛を入学させました。素朴な木造校舎、牛との共同生活、そして迎える「牛の卒業式」。地元放送局の報道記者として学校に訪れていた監督の時田は、たちまち学校と子どもたちのファンになりました。

病気がちの牛たちを前に、一人の少女は思いました。
「私がお医者さんになって牛たちの病気を治してあげる」

月日は流れ、小学校は廃校に。少女は親元を離れ下宿しながら遠くの高校に通っていました。「高校3年間、テレビは見ない」と、子どもの頃の夢に向かって猛勉強する彼女の姿を目の当たりにした時田は、「見届ける」ことを決意。以来、高校生活、大学受験、国家試験……歳月は26年に及びました。その様子は、日本テレビ系列「ズームイン!!朝!」や「NNNDドキュメント」で全国放送され、夢に向かう彼女のひたむきな姿は、「自分にも勇気をくれた」、「もう一度見たい」など、驚くほどの反響がありました。新潟の雪深い地での生活、子どもたちの豊かな瞳、お父さんたちの出稼ぎ風景、中越地震、働くことの厳しさとよろこび……地元だから追えた、地域発・感動のドキュメンタリー映画として誕生し、地元新潟を皮切りに全国で上映されることになりました。

夢は思い続ければかなうんだなということに改めて気づけた。
 夢って何回持ち直してもいいと思うし、夢の先にまた夢が出てきたりとか、
 違った新しいやりたいことが出てきたりする。
 自分もこれから先、いろんな夢を持ち続けていきたいなと改めて思いました。
 この映画を見て下さった皆さんの心が希望に満ち溢れることを祈っています。
 皆さんで楽しんでいただければと思います。

★ナレーション
横山由依
 よこやま ゆい
 '92年12月8日生まれ。
 身長158cm。京都府出身。
 血液型：B型。AKB48で活躍中。



夢は牛のお医者さん

ナレーション・横山由依(AKB48)
 監督・時田英昭 製作著作・TeNYテレビ新潟 協力・日本テレビ「NNNDドキュメント」 配給宣伝協力・ウッキー・プロダクション
 文部科学省選定 推薦・農林水産省 日本獣医師会 新潟県獣医師会 日本映画ペンクラブ
 後援・新潟県 新潟県教育委員会 十日町市 上越市教育委員会
 2014年 | 86分 | HDCAM | 16:9 | カラー | 日本 | ドキュメンタリー www.teny.co.jp/yumeushi

○日時：11月3日(月) 開場12:00 開演12:15
 ○場所：町民総合センター「あ～す」
 ○チケット代金：500円

※鑑賞者には豪華賞品が当たる抽選会あり
特賞：米沢牛 ほか

チケット販売・問合せ
 いいで秋の収穫祭実行委員会事務局
 飯豊町農林振興課
 TEL:0238-87-0525